

少数台数の改善対策届出の公表について (令和5年7月分)

改善対策対象が少数である100台未満の届出について、令和5年7月は3件の届出がありましたので公表します。

1. 届出者：スカニアジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
7月3日	670	車名：スカニア 型式：不明 通称名：－	38	平成31年2月12日～ 令和2年4月22日
不具合の部位等	センタービームをフレームに固定するボルトにおいて、製造時に表面処理を変更したためネジ部分の摩擦抵抗が軽減した。これに伴い、同一の締め付けトルクで締結した場合、締結力が増加しボルトの強度を超えるため変形しているものがある。このため、極端な走行条件下でボルトに過大な応力がかかると、ボルトがさらに変形し異音が発生する。最悪の場合、車両の操縦安定性を欠くおそれがある。			

2. 届出者：スカニアジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
7月3日	671	車名：スカニア 型式：不明 通称名：－	64	平成28年2月24日～ 令和3年5月7日
不具合の部位等	1階左右座席上部にあるトリムの固定において、設計が不適切なため、走行中の振動等によりトリムの固定が緩み、天井部と隙間ができることがある。最悪の場合トリムが脱落し乗客が怪我をするおそれがある。			

3. 届出者：株式会社アイチコーポレーション

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月28日	676	車名：日野 型式：2PG-XZU600F 通称名：日野デュトロ	4	令和5年6月23日～ 令和5年7月5日
不具合の部位等	高所作業車、穴掘建柱車のアウトリガ装置において、張り出しシリンダの製造工程が不適切なため、シリンダチューブのキャップ固定用ネジに加工不良のものがある。そのため、作業装置使用中に、張り出しシリンダから作動油が漏れ出すおそれがある。			

【参考】

●令和5年7月の改善対策届出件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	3 (+2)	2 (+1)	1 (+1)
輸入車	4 (+4)	2 (+2)	2 (+2)
計	7 (+6)	4 (+3)	3 (+3)

※ () 内は、対前年同月比

●令和5年度の改善対策総届出件数及び総対象台数

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	1(±0)	0(±0)	1(±0)	744(-30, 790)	0(±0)	744(-30, 790)
5	1(-2)	0(±0)	1(-2)	16,303(+13, 875)	0(±0)	16,303(+13, 875)
6	2(+2)	1(-1)	3(+1)	785(+785)	20(-143, 627)	805(-142, 842)
7	3(+2)	4(+4)	7(+6)	79,752(-38, 141)	12,542(+12, 542)	92,294(-25, 599)
小計	7(+2)	5(+3)	12(+5)	97,584(-54, 271)	12,562(-131, 085)	110,146(-185, 356)

※ () 内は、対前年同月比

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 千葉・筑紫 電話 03-5253-8111 (代表) (内線42361)
--